

トヨタ純正

ジュニアシート 取扱書

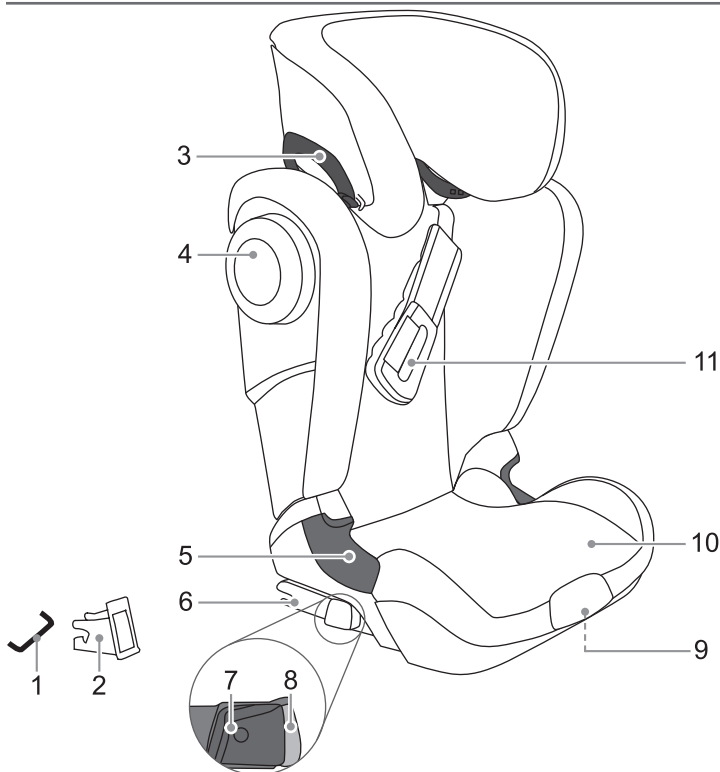


 15 kg – 36 kg

KIDFIX XP SICT

 **TOYOTA**

1. 製品概要



1 ISOFIX口アンカレッジ(自動車)

2 ガイドカップ

3 ベルトガイドA (暗い赤)

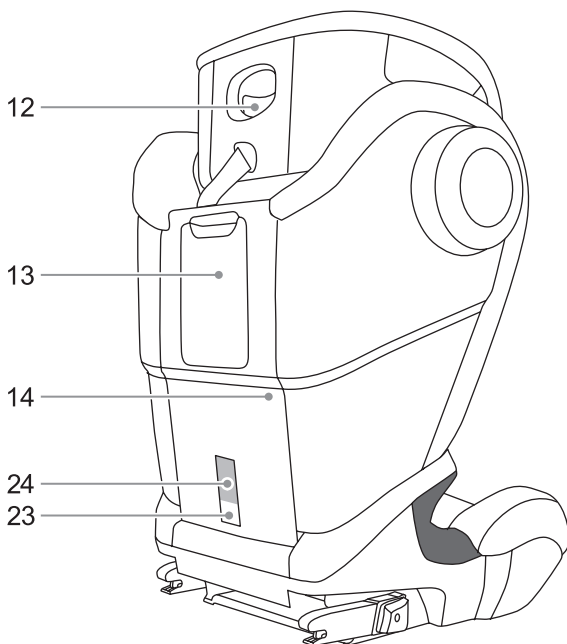
4 XP-SICT

5 ベルトガイドB (明るい赤)

6 コネクター

7 コネクター解除レバー

8 安全ボタン



-
- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 9 コネクター調整用レバー | 13 取扱書用収納ポケット |
| 10 座面 | 14 背もたれ |
| 11 XP-PAD | 23 シリアルNo. (バーコードの下部) |
| 12 ヘッドレスト高さ調整用レバー | 24 認可No. |

2. はじめに

お子様を正しく保護するため、KIDFIX XP SICT は、必ず以下に記載されている通りにご使用ください。

取扱書は、ジュニアシートの取扱書用収納ポケット **13** に常に入れておき、ご利用できるようにしてください。

使用方法に関してその他質問がございましたら、お気軽に販売店またはお客様相談センターまでお問い合わせください。

ご使用になる前に

当製品は安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売されておりますが、万ーリコール等を実施する場合に、速やかにお客様にご連絡し、修理等を行うため、ご登録をお願いいたします。

つきましては、お手数をおかけして申し訳ございませんが、製品梱包箱についているお客様登録カードにお名前、ご住所、お電話番号、品番、シリアル No. 等をご記入いただき、お買い上げいただいた販売店にお渡しいただくか、トヨタ自動車株式会社 トヨタ純正チャイルドシート お客様登録カード係まで郵送いただきたく、お願いいたします。

シリアル No. は本取扱書 19 ページで表示位置をご案内しておりますので、お確かめください。

マーク表示について

この取扱書には、安全にご使用いただくために、特にお守りいただきたいことを、次のマークで表示しています。これらの記載内容は重要ですので、しっかりと読みください。

警告！

取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負うおそれが想定される内容を示しています。

注意！

取り扱いを誤った場合、傷害を負うおそれがある内容、または物的損害の発生が予想される内容を示しています。

知識！

ジュニアシートをご使用になる上で守っていただきたいこと、および知っておくと便利な内容を示しています。

3. 適用範囲

ECE* R 44/04に準拠

カテゴリ	グループ	体重
ユニバーサル(汎用) セミユニバーサル(準汎用) (P5 参照)	II + III	15～36 kg

* ECE = 幼児拘束装置に関する欧州基準

このジュニアシートは、幼児拘束装置に関する欧州基準 (ECE R 44/04)の要件に従って、設計、テスト、そして認可されています。

認可マーク (円の中にE) および認可No. **24** は、認可ラベル (ジュニアシート上のステッカー) に記載されています。

警告！

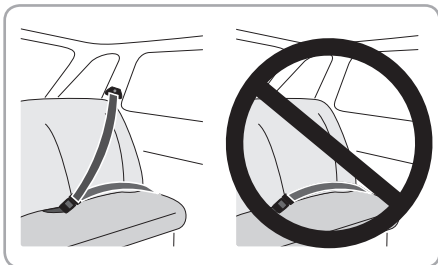
ジュニアシートに変更が加えられた場合には、この認可は無効になります (製造元を除く)。ジュニアシートは、XP-PAD **11** 有りと無しの両方で使用が認可されています。

注意！

車内でのお子様の安全を保つ目的のためだけにご使用ください。ご家庭におけるイスや玩具としての使用は、いかなる場合にも厳禁です。

警告！

2点式シートベルトでお子様あるいはジュニアシートを固定しないでください。お子様を2点式シートベルトだけでジュニアシートに固定していた場合、事故の際にお子様が大変な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



4. 自動車での使用

自動車の取扱書にある、お子様のジュニアシートの使用に関する指示を守ってください。このジュニアシートはISOFIXロアアンカレッジのある車両および3点式シートベルトのある自動車でご使用になれます。

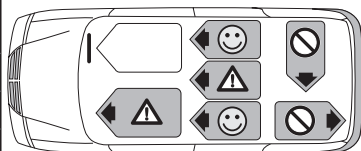
質量グループII、IIIに対し認可された自動車のシートで使用できます。自動車のシートについては、お客様の自動車の取扱書をご確認ください。

KIDFIX XP SICT は、下記の通り、2つの異なる取り付け方法で認可されています。

取り付け方法	カテゴリ	セクション
自動車のISOFIXロアアンカレッジ + 3点式シートベルトによる	セミユニバーサル (準汎用)	8A
自動車の3点式シートベルトによる	ユニバーサル (汎用)	8B

以下のようにジュニアシートを使用してください。

	進行方向で	使用可能
	進行の反対方向で	使用不可
	2点式シートベルトで	使用不可
	3点式シートベルトによる ¹⁾	使用可能
	ISOFIXロアアンカレッジで	使用可能
	助手席で	使用可能 ²⁾
	外側の後部座席で	使用可能
	中央の後部座席で (3点式シートベルトによる)	使用可能
	後向きの座席で	使用不可
	側面方向を向いた座席で	使用不可



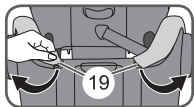
1) シートベルトはECE R 16あるいはそれと同等の基準に従って認可されたものでなければなりません (円の中に「E」あるいは「e」があるシートベルト)。

2) 前席エアバッグがある場合：自動車の座席を最も後ろに下げてください。さらに、自動車の取扱書の指示に従ってください。

5. お手入れとメンテナンス

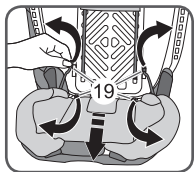
警告！ ジュニアシートは必ずシートカバーと一緒に使用してください。

- 専用力カバー以外は使用しないでください。事故時に十分な性能を発揮しない可能性があります。
- シートカバーは取り外して洗濯できます。洗濯機の動作設定は「弱」にして中性洗剤を使用してください(30°C以下)。指示を守っていただけない場合、シートカバーの色が褪せる場合があります。また布部分が、パッドから剥離する場合があります。
- プラスチック部品とXP-PADは柔らかい布で乾拭きまたは水拭きをしてください。



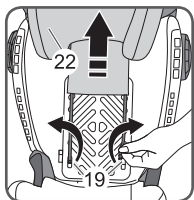
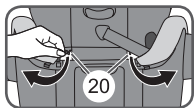
シートカバーの取り外し

1. ヘッドレストを最も高い位置へスライドさせます。(セクション 7 参照)
2. 背もたれ 14 の後部にあるシートカバーのフック 19 を外します。
3. シートカバーの上部を外し、ジュニアシートの表側へ折りたたみます。
4. 背もたれ 14 の前面にあるシートカバーのフック 19 を取り外します。
5. シートカバーを取り外します。



ヘッドレストカバーの取り外し

6. 背もたれ 14 の後部にあるヘッドレストカバー 22 のゴムひもをフック 20 から外します。
 7. 背もたれ 14 の前面にあるヘッドレストカバー 22 のフック 19 を取り外します。
 8. ヘッドレストカバー 22 を取り外します。
- ▶ これで2つのカバーを洗えるようになります。シートカバーの洗濯ラベルにある指示に従ってください。



2つのカバーの再取り付け

この手順を逆に行って2つのカバーを取り付けてください

6. ご使用上の注意

警告！ お子様の保護のために：

- 衝突速度が10km/h以上の事故の場合は、ジュニアシートにも目に見えない破損があるおそれが強いので、再使用しないでください。
- ジュニアシートが損傷を受けるおそれがあるため、落下等、強い衝撃を与えないでください。
- すべての部品、作動部に損傷がないかどうか、定期的にチェックしてください。
- ジュニアシートには潤滑剤を入れたり注油したりしないでください。
- 自動車内にお子様だけを残した状態で、お車から離れないでください。
- お子様の乗り降りは歩道側からのみ行ってください。
- ジュニアシートを保管するときには、強い衝撃を与えたり、上に重いものを置いたり、長期間屋外など日光が当たる場所に放置しないでください。
- シートベルトがお子様の体に密着するほど、お子様はより安全になります。「9. お子様の座らせかた」[15ページ～]を参照してください。
- 長時間走行する場合には、こまめに休憩をとられることをお勧めします。
- 後部座席で使用してください。前部座席を十分に前まで移動させて、お子様の足が前部座席の背もたれに当たらないようにしてください。
- 損傷または破損を防ぐために、ジュニアシートが自動車のドアや可動式シート等に挟まることがないように注意してください。

注意！ ジュニアシートに日光が当たると、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子様がやけどをするおそれのないことを確認の上、使用してください。

警告！ 自動車のすべての乗員の保護のために：

緊急停止または事故の場合には、シートベルトをしていない人あるいは固定されていない物が他の乗員を負傷させることがあります。常に以下をチェックしてください。

- 自動車の座席の背もたれはロックしてください。(可倒式後部座席はすべて固定してください)。
- 車内にあるすべての重い物あるいは鋭い端部のある物(例：小荷物用の棚)は固定してください。
- 車内の全員がシートベルトを締めてください。
- お子様を乗せていない時でも、ジュニアシートが車内にある場合は常に取り付けておいてください。

警告！ ジュニアシートを安全にお取り扱いいただくために：

- 背もたれ **14** を回転させた時に、背もたれ **14** と座面 **10** の間で、あなたまたはお子様が指を挟まれて怪我をするおそれがあります。

警告！ 自動車を保護するために：

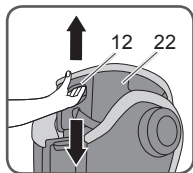
- 自動車のシートカバーの中には、高価な素材で作られたものがあり(例：ベロア布、本革等) ジュニアシートを使用する際に傷がつく場合があります。ジュニアシートの下に毛布やタオルを置くことにより、これを防ぐことができます。

注意！ 下に置くものにより、座席表面からジュニアシートが浮き上がらないようにしてください。

7. ヘッドレストの調整

正確にヘッドレスト **22** を調整することで、肩側のシートベルト **16** の位置が最適になり、お子様が最適に保護されます。

ヘッドレスト **22** は、ヘッドレスト **22** とお子様の肩の間に指2本が入る程度の空間ができるように調整します。



お子様の体格に合うようヘッドレストの高さを調整するには：

1. ヘッドレスト **22** の背面にあるヘッドレスト高さ調整用レバー **12** を握ります。
2. ヘッドレスト高さ調整用レバー **12** を握りながら、ヘッドレスト **22** をお子様の体格に合う高さにスライドしてください。ヘッドレスト高さ調整用レバー **12** を離すと、ヘッドレスト **22** がロックされます。



8. 自動車への取り付けと取り外し

A | ISOFIXロアアンカレッジ + 3点式シートベルトによる

KIDFIX XP SICT はコネクター 6 で自動車に常時取り付けられます。お子様は、自動車の 3点式シートベルトにて拘束します。

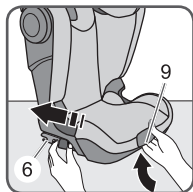


1. 自動車に標準でガイドカップが装備されていない場合は、付属の 2つのガイドカップ 2 *を、自動車の 2つのISOFIXロアアンカレッジ 1 に差し込みます。

知識！ ISOFIXアンカレッジは、自動車の座面と背もたれの間にあります。

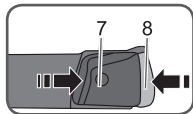
* ガイドカップはISOFIXロアアンカレッジによるジュニアシートの取り付けを容易にするものです。また、自動車のシートカバーへのダメージを防ぎます。ガイドカップを使用しない時は、安全な場所で保管してください。自動車のシートの背もたれをたたむ際には、ガイドカップ 2 を外してください。

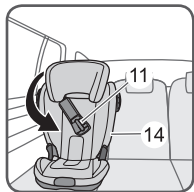
2. 自動車のヘッドレストの取り外しが可能なときは、ヘッドレストを取り外します。取り外しができないときは、ヘッドレストをいちばん上まで上げます。
3. 「7. ヘッドレストの調整」[9ページ]の手順を実行します。
4. コネクター調整レバー 9 を握り、コネクター 6 を最大限出します。



5. 緑色の安全ボタン 8 と、赤色のコネクター解除レバー 7 をお互いに向かって押します。これらのボタンは、両方のコネクター 6 にあります。

知識！ これにより、コネクター 6 にある両方のフックが開き、使用準備ができます。

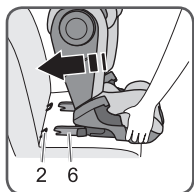




6. XP-PAD 11 を自動車のドア側にかけます。



7. ベルトガイドA(暗い赤) 3 のノブを開き、XP-PAD 11 のストラップをねじれのないように通します。



8. 2つのガイドカップ 2 の前に、2つのコネクター 6 を直接置きます。



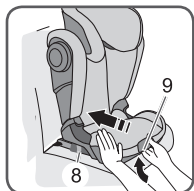
9. 両方のコネクター 6 をISOFIXロアアンカレッジ 1 に“カチッ”と音がするまで差し込みます。

注意！

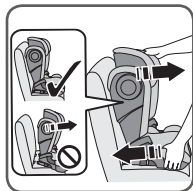
緑色の安全ボタン 8 が両側で見えていることを確認してください。

知識！

問題が生じる場合、ほとんどがガイドカップやフックが汚れていたり、異物が混入していることによるものです。汚れや異物を取り除く事でこうした問題を解消できます。



10. コネクター調整レバー 9 を握ったまま、ジュニアシートを自動車のシートの背もたれに向けて強く押します。



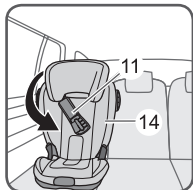
11. ジュニアシートを揺すり、ジュニアシートが安全に取り付けられていることを確認します。
12. 「9. お子様の座らせかた」[15ページ～]の手順を実行します。

ジュニアシートを取り外すには：

14ページの手順に従ってください。

B | 3点式シートベルトによる

3点式シートベルトを使用して、ジュニアシートとともにお子様を拘束します。ジュニアシートを自動車に常時取り付けることはできません。

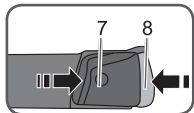


1. 「7. ヘッドレストの調整」[9ページ]の手順を実行します。
2. 自動車のヘッドレストの取り外しが可能なときは、ヘッドレストを取り外します。取り外しができないときは、ヘッドレストをいちばん上まで上げます。
3. XP-PAD 11 を自動車のドア側にかけます。
4. ベルトガイドA (暗い赤) 3 のノブを開き、XP-PAD 11 のストラップをねじれないように通します。
5. ジュニアシートを自動車のシートの背もたれに向けて強く押します。
6. 「9. お子様の座らせかた」[15ページ～]の手順を実行します。

ジュニアシートを取り外すには



1. 自動車の座席のバックルを解除します。
2. XP-PAD **11** のマジックファスナーを開き、肩側のシートベルト **16** を外します。
3. ベルトガイドA (暗い赤) **3** のノブを押し開き、肩側のシートベルト **16** を外します。



取付方法A (ISOFIXロアアンカレッジ+3点式シートベルトによる) のみ:

4. コネクターを解除するには、緑色の安全ボタン **8** とコネクター解除レバー **7** をお互いに向かって押し、片方ごとに外します。
- ▶ これでジュニアシートを取り外すことができます。

警告!

お子様を乗せていない時でも、ジュニアシートが車内にある場合は常に取り付けておいてください。

9. お子様の座らせかた



1. XP-SICT 4 を反時計回りに回転させ(自動車ドアに近い側)、自動車ドアから 5 mm になるまで回すか、回り切るところまで回します。



2. お子様をジュニアシートの上に座らせ、お子様の胸部の上にXP-PAD 11 が来るようにしてください。

3点式シートベルトの締め付ける力が、ジュニアシートを固定しておくのに不十分な場合（お子様を拘束しておくのに十分ではない場合）、ジュニアシートをXP-PAD 11 無しでご利用いただくこともできます。
「3.適用範囲」[4ページ]を参照してください。



3. シートベルトを引き出し、お子様の前を通して自動車のバックル 18 に“カチッ”と音がするまでプレートを差し込んでください。

警告！

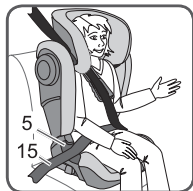
シートベルトがねじれていないことを確認してください。ねじれていると、ジュニアシートの保護効果が発揮されません。



4. 腰側のシートベルト 15 と自動車のバックル 18 側の肩側のシートベルト 16 を、座面 10 のベルトガイドB (明るい赤) 5 に通します。

警告！

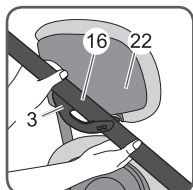
シートベルトのプレートと自動車のバックル 18 が、ベルトガイドB (明るい赤) 5 の上来てはいけません。また、前に来てもいけません。



5. また、自動車のバックル **18** と逆側の腰側のシートベルト **15** を、座面 **10** のベルトガイドB(明るい赤) **5** に通します。

警告！

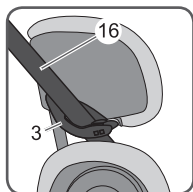
腰側のシートベルト **15** を必ずお子様の腰骨のできるだけ低い位置に密着させてください。



6. 肩側のシートベルト **16** をヘッドレスト **22** のベルトガイドA(暗い赤) **3** のノブを開き、ねじれないよう通します。

知識！

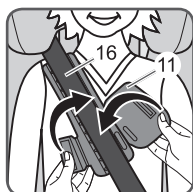
背もたれ **14** がベルトガイドA(暗い赤) **3** を隠すようであれば、ヘッドレスト **22** を上方にスライドしてください。これで肩側のシートベルト **16** を容易に通すことができます。その後、ヘッドレスト **22** を適切な高さに戻してください。



7. 肩側のシートベルト **16** を、お子様の鎖骨の上を通し、首にかかったり肩から外れていないこと、またベルトガイドA(暗い赤) **3** のノブが完全に閉まっていることを確認します。

知識！

ヘッドレスト **22** の高さを調整することで、シートベルトの位置を変更できます。

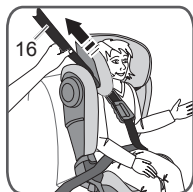


8. XP-PAD **11** のマジックファスナーを開きます。

9. 肩側のシートベルト **16** をXP-PAD **11** の上に置き、マジックファスナーを閉じます。

警告！

ジュニアシートの後ろにシートベルトのショルダーアンカーが来るようにしてください。



10. 肩側のシートベルト 16 を引っ張り、シートベルトのたるみを取ります。

正しく取り付けられているかを確認するためのリスト

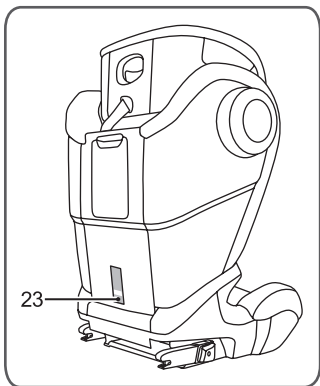
警告！ お子様の安全のため、以下を確認してください。

- ▶ コネクター **6** が両方とも自動車のISOFIXロアアンカレッジ **1** に差し込まれており、緑色の安全ボタン **8** が両側で見えていますか。
- ▶ ジュニアシートがしっかり取り付けられていますか。
- ▶ 腰側のシートベルト **15** が座面 **10** の両側のベルトガイドB(明るい赤) **5** を通っていますか。
- ▶ 自動車のバックル **18** 側にある肩側のシートベルト **16** も、座面のベルトガイドB(明るい赤) **5** を通っていますか。
- ▶ 肩側のシートベルト **16** が自動車のドア側のベルトガイドA(暗い赤) **3** を通っていますか。
- ▶ XP-PAD **11** とXP-SICT **4** を正しく使用していますか。
- ▶ シートベルトは、しっかり張っていてねじれていませんか。
- ▶ 自動車のバックル **18** は、座面のベルトガイドB(明るい赤) **5** の上に来ていませんか。また、前に来ていませんか。
- ▶ お子様が緑色の安全ボタン **8** または自動車のバックル **18** を解除しようとした場合には、自動車を可能な限りすみやかに停車させてください。ジュニアシートが正しく取り付けられているかどうか確認して、お子様が正しく拘束されていることを確認してください。お子様に対し、お子様の行動が危険だと説明してください。

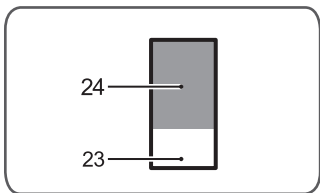
10. 廃棄の際の注意事項

お住まいの地域の廃棄物処理規則を遵守してください。

11. シリアルNo.の表示



シリアルNo. **23** は、ジュニアシート本体に貼り付けされています。



バーコード部分の下部に表示されている番号が、シリアルNo. **23** です。
認可ラベル（オレンジ色部分）に表示されている認可No. **24** との取り違えにご注意ください。

MEMO

MEMO

お問い合わせ、ご相談は下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社

お客様相談センター
全国共通・フリーコール

 **0800-700-7700**

〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

オープン時間／365日 9:00 ～ 18:00

製造元

BRITAX RÖMER
Kindersicherheit GmbH